

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)メイソ本厚木	階数	15
建設地	神奈川県厚木市中町四丁目35番 他2筆(地名地番)	構造	RC造
用途地域	商業地域・防火地区	平均居住人員	266 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2026年3月 予定	評価の実施日	2024年2月15日
敷地面積	1,489 m ²	作成者	不二建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	735 m ²	確認日	2024年2月29日
延床面積	8,440 m ²	確認者	不二建設株式会社一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.8

音環境	3.2
温熱環境	4.7
光・視環境	3.4
空気質環境	3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

機能性	3.7
耐用性	3.2
対応性	3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

生物環境	3.0
まちなみ	3.0
地域性・	2.5

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	5.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

水資源	3.0
非再生材料の	2.8
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

地球温暖化	3.5
地域環境	3.1
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	小田急線本厚木駅より徒歩5分ほどの商業地域にある共同住宅。	その他 なし
Q1 室内環境	開口部遮音性能 住居部: T-2以上 住居部: カーテン・庇により昼光制御 外皮性能 (U値2.97、UA値0.5) 断熱等級 4相当以上 床・壁・天井・天井裏のほぼ全面にF☆☆☆☆の建材を使用している	Q2 サービス性能 各住戸Gbitクラス利用可能な環境 主要用途上位3種の2種以上にB以上使用、Eは不使用
LR1 エネルギー	断熱性能等級4以上 BEI=0.71	LR2 資源・マテリアル なし
		Q3 室外環境(敷地内) 外構緑化指数16.75%
		LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率86% 適切な量の駐車スペース、荷捌き車両の駐車施設の確保

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される